

本年度からの変更点ピックアップ

2008



コスモス診療所の入院と時間外診療がなくなります

▶コスモス診療所の経営改善に向けて4月から入院を廃止しました。そのため時間外診療はできませんが、外来・健診・デイケア・訪問看護・訪問リハビリなどはこれまでどおり実施しています。今後も病診連携を強化し、安心・安全な地域医療の提供に努めます。



天郷青年の家の運営を廃止

▶長年地域に親しまれてきた「天郷青年の家」ですが、建築後46年が経過しているため、施設全体の老朽化が著しい状態でした。利用率も低く、利用者の安全性が確保できなくなってきたため、4月から運営を廃止しています。みなさんのご理解をお願いいたします。



後期高齢者医療制度(長寿医療制度)スタート

▶75歳以上の高齢者等が対象の「後期高齢者医療制度」が4月からスタートし、老人保健制度が廃止に。対象者は国保や被用者保険から脱退し「後期高齢者医療制度」への加入となっています。保険料は一部を除き年金から引かれ、運営は広域連合が行います。



メタボリック症候群の予防で特定健診スタート

▶放置すれば糖尿病などになりかねないメタボリック症候群の予防・解消に重点を置いた特定健診がスタートしました。40歳から74歳の人でメタボリック症候群の該当者や予備軍の人は、生活改善について保健指導が受けられます。ぜひ健診を受けてください。



国民健康保険税に後期高齢者支援金分が加算

▶国保税は、これまで医療保険分と介護保険分(40～64歳の人のみ)を合わせた額でしたが、平成20年度から「後期高齢者支援金分」が加算されます。その年額計算は、平等割(世帯)が6千円、均等割(個人)が5千円、所得割が2%と資産割が1%となっています。



ゴミ袋料金・手数料を値上げせず据え置きに

▶合併時に19年度から22年度まで段階的に引き上げることになっていたゴミ袋料金や手数料ですが20年度以降は金額を引き上げず据え置きます。これにより20年度に700円、21年度に750円、22年度に800円になるはずの一般家庭用ゴミ袋(大・10枚)が650円のままで購入できます。

廃ららないものもピックアップ!

特別会計予算

後期高齢者医療特別会計を新設

国保と診療所の特別会計で歳入不足見込む



特定の歳入・歳出を一般会計と区分して経理する会計が特別会計です。本年度から後期高齢者医療がスタートし、5つの特別会計と水道の企業会計に区分されています。

医療制度改正で予算増減

▶特別会計で特に厳しい運営を迫られているのが、診療所事業特別会計と国民健康保険事業特別会計です。本年度予算で診療所事業特別会計は約2億7千万円、国民健康保険事業特別会計は約7億円の歳入不足が見込まれています。国保会計の予算が前年度に比べて約6億9千万円の増額となっていますが、これは主に後期高齢者支援金分の収入と支出により増えたものです。本年度に新設された後期高齢者医療特別会計は、その運営を担う広域連合への納付金2億6千614万円を計上しています。なお、老人保健特別会計は、前年度の医療費等の関係で設置されています。

特別会計	予算等金額 ※()は前年度比	
後期高齢者医療特別会計	2億6,692万円(新設)	
老人保健特別会計	5億3,291万円(△83.0%)	
国民健康保険福智町立診療所事業特別会計	11億0,569万円(△3.1%)	
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	2億6,209万円(△10.9%)	
国民健康保険事業特別会計	38億9,846万円(+21.6%)	
水道事業会計	収益的収入	5億8,375万円(+0.5%)
	収益的支出	5億8,375万円(+0.5%)
	資本的収入	3億0,215万円
	資本的支出	4億2,480万円

起債基金残高

18年度ピークに借金残高を削減

地方債残高を着実に減らし基金を有効活用



18年度決算で約260億円に達した町の借金ですが、本年度は約238億円まで削減することを見込んでいます。先を見据えた計画的な行財政で、健全化を目指します。

中期財政計画を指標に

▶町の借金にあたる地方債残高は、前年度から約9億円を削減(繰上償還)した238億円を見込んでいます。このまま順調に解消を推移させ、バランスのとれた財政の確立を目指します。一方、町の借金にあたる基金は、本年度総額で約120億円。利息を含めた有効活用により、まちづくりを推進します。本年度および今後の予算編成は、現在見直しを進めている福智町中期財政計画(5か年計画)を軸に運営し、数値目標を掲げながら、着実に財政健全化へと近づけていきます。

基金(貯金) 総会計残高推移		地方債(借金) 残高の推移	
H17年度決算額	約116億円	H17年度決算額	約238億円
H18年度決算額	約133億円	H18年度決算額	約260億円
H19年度見込額	約126億円	H19年度見込額	約247億円
H20年度見込額	約120億円	H20年度見込額	約238億円